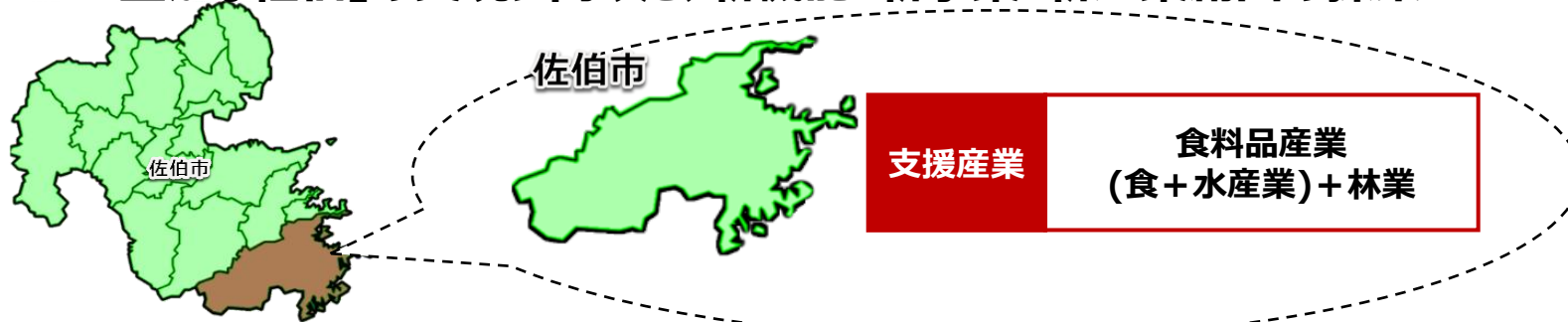
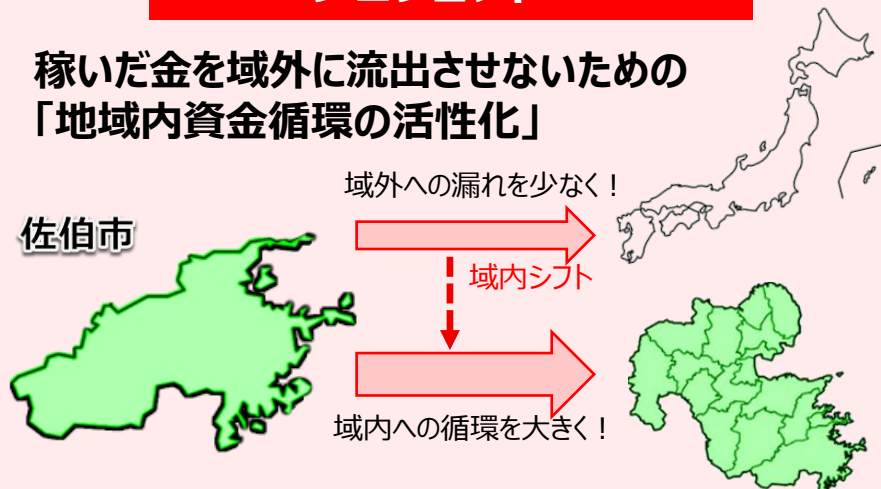


## プロジェクト

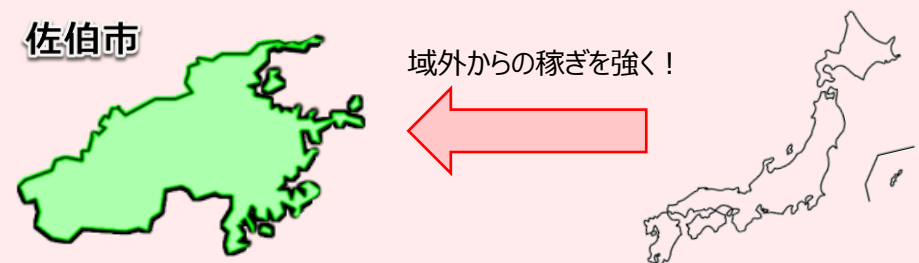
～『豊かな佐伯』の実現に向けた、新機能・新事業・新産業創出の探索～



## プロジェクトⅠ

 稼いだ金を域外に流出させないための  
「地域内資金循環の活性化」


## プロジェクトⅡ

 「豊かな海」「豊かな山」という地域資源を  
最大限活用した「稼ぐ力の増強」


## プロジェクトII：「稼ぐ力の増強」

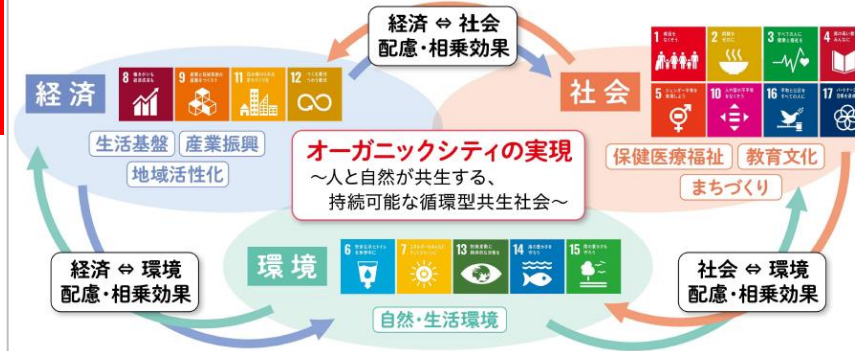
「さいきオーガニックシティ」の実現に向けた取り組みとの連動

### 中心市街地の再活性化プロジェクト

- + 中心部居住拠点への機能性追加
- + グリーンスローモビリティの導入

顧客利便性の向上  
インフラ整備による生産性向上

「さいきオーガニックシティ」概念図（第2次佐伯市総合計画後期基本計画より）



## 『オーガニック』とは

ここで言う「オーガニック」とは、一般的に意味する有機栽培に限ったものではなく、将来にわたり持続可能なまちを創るため、SDGsの視点である「経済・社会・環境」の3つの側面に配慮した取組をいいます。（出典：市報さいき2022.10）

### 葛港再開発プロジェクト

- ・滞在時間延長・ナイトタイムエコノミー
- ・グリーンゾーン・憩いの広場化

### 山林保全プロジェクト

- ・高齢樹木・未利用間伐材の資源化
- ・担い手の確保・収益性・事業性確保

地域資源の課題を  
解決・活用した稼ぐ力の増強

### 海産物の域外輸出プロジェクト

顧客への認知度向上  
プロモーション力の強化



**現状** マクロデータから、大まかな産業ごとの域外流出状況は把握可能。しかし！具体的に、『どの業者が』、『どんな商品を』、『どのくらい』、『なぜ』域外から調達しているのか？といった実態までは把握できない。

## プロジェクトI：「地域内資金循環の活性化」

### act.1 顧客ヒアリングを通じた『域外流出情報のリアルデータ化』

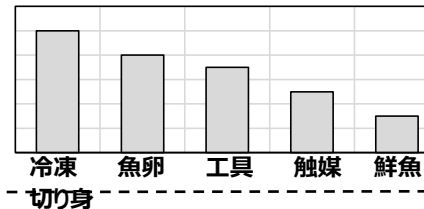
企業名	当行取引	資本	仕入れ先	物品	金額	理由等	水産関連事例
〇〇水産	与信あり	県内	東京商事	冷凍切り身10M		安定供給	
			蒲江商店	鮮魚	8M	経済合理性	
			弥生工具店	機械工具	5M	昔から何となく	
□□漁組	預金のみ	県内	佐伯水産	鮮魚	15M	鮮度	
△△食品	取引なし	県外	大阪総合卸	冷凍切り身		経済合理性	
			"	調味料		"	
			"	魚卵	30M	"	
			大分水産	鮮魚	10M	鮮度	

### act.2 情報の分析・共有

#### 〈ex1〉域外調達 物品ランキング

- 1st 冷凍切り身 2nd 魚卵  
～ worst 鮮魚

#### 〈ex2〉域外流出 金額傾向



#### 〈ex3〉域外調達する理由ランキング

- 1st 昔から何となく  
2nd 経済合理性  
3rd 安定供給

### act.3

個別プロジェクトの立案・実行へ

ヒアリング!

